

2023年10月31日
東京電力ホールディングス株式会社
福島復興本社

福島復興本社における
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

○ 原子力損害賠償の進捗状況	1 ～ 2
○ 福島復興へ向けた取り組み	3 ～ 9

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

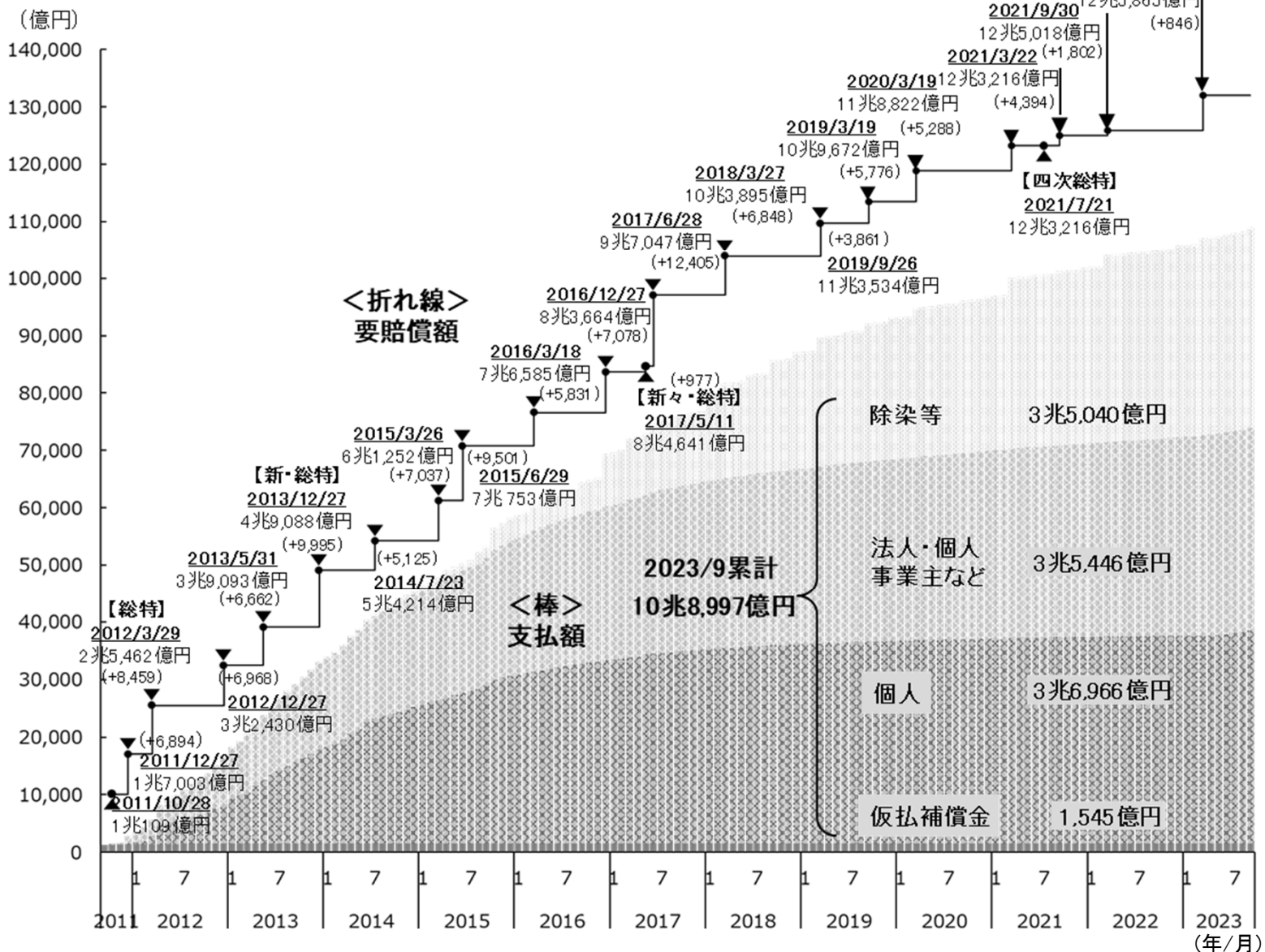
2023年9月30日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など ※3
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,782,000件	約561,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,491,000件	約480,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆6,966億円	約7兆0,486億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約10兆7,452億円 ①
仮払補償金		約1,545億円 ②
お支払い総額		約10兆8,997億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

※3 除染等費用を含んでおります。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2023年3月24日資金援助額変更申請)	賠償合意実績※ (2023年9月末現在)
I. 個人の方に係る項目	24, 776億円	21, 033億円
検査費用等	3, 511億円	2, 840億円
精神的損害	13, 612億円	11, 575億円
自主的避難等	4, 915億円	3, 901億円
就労不能損害	2, 737億円	2, 716億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	34, 033億円	32, 909億円
営業損害	5, 600億円	5, 574億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	19, 910億円	19, 701億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3, 341億円	2, 642億円
間接損害等その他	5, 181億円	4, 990億円
III. 共通・その他	22, 641億円	20, 067億円
財物価値の喪失又は減少等	15, 586億円	14, 908億円
住居確保損害	6, 804億円	4, 908億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等※2	50, 587億円	35, 040億円
合計	132, 039億円	109, 051億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。 【B／A 83%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 〔・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅、一時立入費用 ・生命、身体的損害 等〕	9月:法人本賠償 〔・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害 等〕
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 、 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 、 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 、 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	
2022年		12月:ALPS処理水放出に伴い風評被害等が発生した場合の賠償
2023年	3月:中間指針第五次追補決定等を踏まえた精神的損害等に対する追加の賠償	

<ADRの対応状況>

2023年9月30日現在	
申立件数	29,977件
解決件数	28,690件
	全部和解件数 22,806件
	取下げ件数 3,338件
	打ち切り件数 2,544件
	却下・和解の仲介をしない 2件
現在進行中の件数	1,287件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは29,829件(9月29日現在)、月平均で約133件(2023年)

※現在進行中の件数のうち、76件は一部解除が成立している

※和解金額は約3549億円

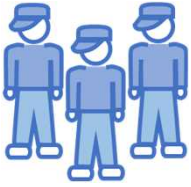
出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

福島復興へ向けた取り組み①

福島復興へ向けた取り組み実績

■ 2023年9月までの実績

環境再生・復興推進活動



活動人数
1,128,964人
(前月比+4,608人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

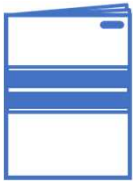
環境再生・復興推進活動



対応件数
2,964件/年度※
(前月比+392件)

※2023年度の累計

原子力損害賠償



賠償お支払総額
約 10兆8,997億円
(前月比+783億円)

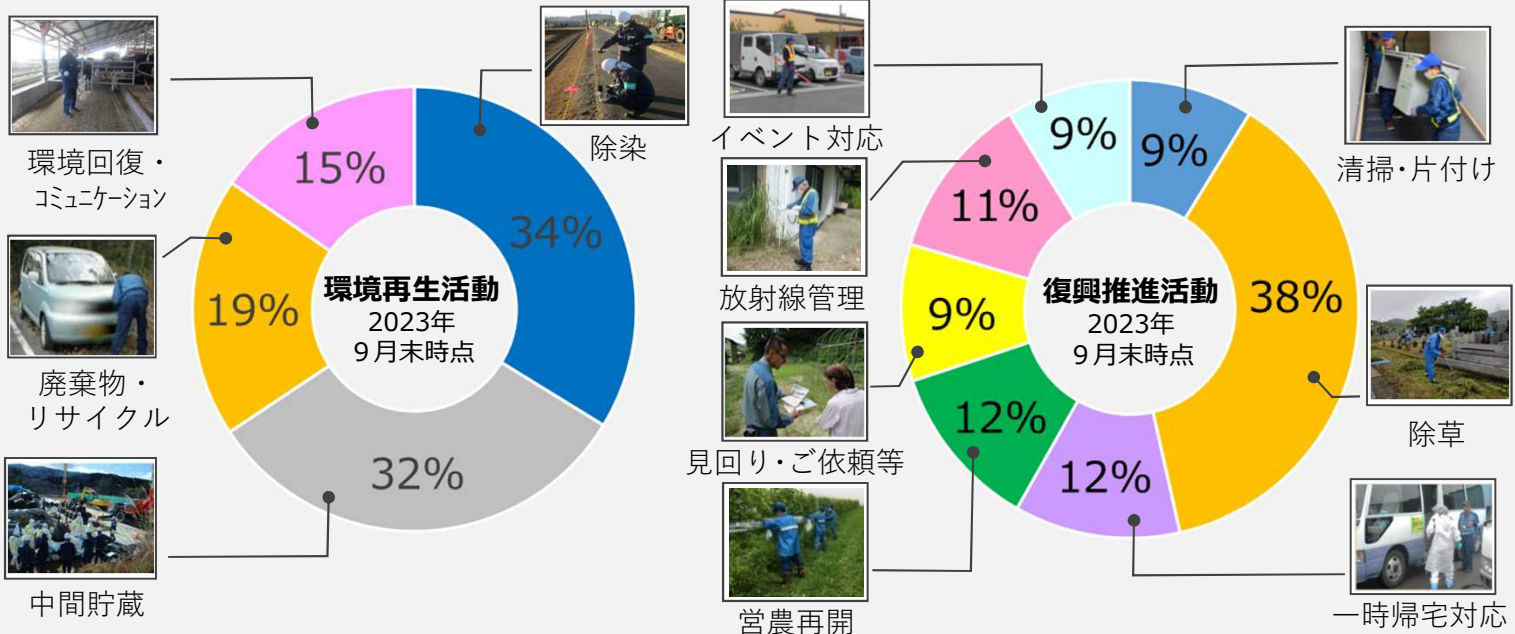
流通促進活動



イベント開催日数※
35,461日
(前月比+943日)

ふくしま流通促進室発足(2018年2月)からの累計
※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア等

■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】・・・環境再生活動 【復】・・・復興推進活動 【流】・・・流通促進活動 【他】・・・その他

【復】11月地域行事・イベントへの協力 【流】11月の福島県産品販売会の主な開催予定

【小売店催事・首都圏】

①東急百貨店 渋谷ヒカリエ shinqs 東横のれん街店様
②北野エース まるい食遊館志木店様
③大丸松坂屋百貨店・大丸東京店様
④東急百貨店・たまプラーザ店・日吉店様
⑤クイーンズ伊勢丹(14店舗)様
⑥紀ノ国屋(10店舗)様
⑦東急百貨店・二子玉川店様

11月 2日(木)～11月 8日(水)
11月 3日(金)～11月 5日(日)
11月 8日(水)～11月21日(火)
11月 9日(木)～11月15日(水)
11月 9日(木)～11月12日(日)
11月11日(土)～11月19日(日)
11月16日(木)～11月22日(水)

⑧ルミネ立川店様

【小売店催事・県内】

⑨スーパーマーケットいちい様
⑩スーパーマーケットリオンドール様
⑪スーパーマート(24店舗)様
【小売店催事・その他】
⑫札幌丸井三越・丸井今井札幌本店様

11月24日(金)～11月26日(日)
11月15日(水)～11月20日(月)
11月17日(金)～11月20日(月)
11月25日(土)～11月26日(日)
11月 3日(金)～11月 5日(日)

福島復興へ向けた取り組み②

地域イベントのお手伝い・特定復興再生拠点区域での当社の取り組み

取組内容

- 双葉地方の「絆」を深めるイベント「ふたばワールド2023inおおくま」が開催され、当社はブース出展や駐車場誘導のお手伝いを行いました。
- 避難指示が解除された特定復興再生拠点区域において、見回り活動などを通じて、地域の皆さまからご要望をいただき、屋内片付けや営農再開に向けたお手伝いなどを行っております。

「ふたばワールド2023 in おおくま」 【2023年10月7日（土）】

- ・ 双葉地方広域市町村圏組合よりご依頼をいただき、駐車場誘導のお手伝いを行いました。
- ・ ALPS処理水の海洋放出や廃炉の状況を紹介するブースを出展させていただき、ALPS処理水希釈放出設備のジオラマ展示や廃炉ロボットの実演を行いました。



イベント会場



ALPS処理水希釈放出設備の
ジオラマ展示



廃炉ロボットの実演

特定復興再生拠点区域での当社の取り組み

- ・ 地域の皆さまのお困り事やご要望をお伺いする見回り活動、ご帰還に向けた屋内片付け、ご自宅周辺の除草作業、営農再開に向けたお手伝いなどを継続して行っております。



見回り活動
(富岡町)



屋内片付け
(大熊町)



ブロッコリー栽培
(双葉町)

福島復興へ向けた取り組み③

大熊町における営農再開に向けた取り組み

取組内容

- 大熊町のご依頼により、町の営農再開に向け、今年も当社はお米とサツマイモ栽培のお手伝いを行っています。
- お米の栽培では、熊地区、中屋敷地区にて稲刈り、サツマイモ栽培では、大川原地区の収穫作業と、「学び舎ゆめの森」に通う児童の皆さまの収穫体験のお手伝いを行いました。

お米の栽培のお手伝い（熊地区）



9月15日 稲刈り

お米の栽培のお手伝い（中屋敷地区）



10月13日 稲刈り

サツマイモ栽培のお手伝い（大川原地区）



10月4日 収穫



10月12日 収穫体験

- 取り組みを通じて、大熊町での営農再開に向けた一助となるよう、今後もお手伝いを続けてまいります。

福島復興へ向けた取り組み④

福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催（11月予定）～



発見！ふくしまキャンペーン 2023

～食べて応援 ニッポンの幸～ **開催中！！**

発見！ふくしまお魚まつり inお台場



期 間

11月23日(木・祝)～11月26日(日)

お台場初開催!

- お台場(東京都江東区)で「SAKANA & JAPAN FESTIVAL 2023」と連携し、福島県産「常磐もの」をはじめとした県産水産物のPRイベントを開催します。
- また、今回は会場に「北海道・三陸」エリアを併設し、ホタテなど国産水産物を販売します。



ドクロ入りふくしま全部のせ丼



「常磐もの」アンコウのパエリア

※画像はイメージです

会場の様子(2022年)

発見！ふくしまキャンペーン in二子玉川ライズギャラリー

～食べて応援 ニッポンの幸～



期 間

11月18日(土)～11月19日(日)

3回目の開催!

- 二子玉川ライズ ギャラリー(東京都世田谷区)で福島県産の新米PRイベントを開催します。
- 会場では、福島県産「新米」の販売のほか、キッチンカーによる福島県産食材を使用したメニューの提供やステージイベントも開催します。



握りたておむすび



さんまのポーポー焼き

※画像はイメージです

会場の様子(2022年)

福島復興へ向けた取り組み⑤

福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催（11月予定）～



全国ふるさとフェア2023



期 間

11月3日(金・祝)～11月5日(日)

2回目の出店!

- 横浜赤レンガ倉庫(神奈川県横浜市)で開催される「全国ふるさとフェア2023」でキッチンカーを出店し、福島県産食材を使ったメニューの提供やマルシェを開催します。
- キッチンカーでは常磐ものメヒカリの唐揚げや福島牛の串焼きなどを提供し、マルシェでは福島県産「天のつぶ」の新米などを販売します。



会場の様子(2022年)



福島牛の串焼き



常磐ものメヒカリの唐揚げ



福島県産「天のつぶ」

※画像はイメージです

ECサイトキャンペーン ～贈ろう 食べよう ふくしま秋の恵み2023～

期 間

11月1日(水)～12月17日(日)

- 福島県産品ECサイト「ふくしま市場」様と販売促進キャンペーンを開催します。
- 期間中、ふくしま市場の商品が最大30%OFFで購入いただけます。
- ふくしま市場LINEの友だち追加やメルマガ登録された方の中から抽選で300名様にプレゼントもご用意しております。

プレゼント商品(イメージ)



福島牛 94名様



水産品 100名様



お米 100名様



おせち 6名様



チラシ



11/1(水)午前11時開設予定

福島復興へ向けた取り組み⑥

福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催（10月実績）～



ロンドン・ジャパン祭り2023

10/1

- 英国・ロンドンのトラファルガー広場で開催された「ジャパン祭り2023」に「発見！ふくしま」ブースを出店し、福島県産「梨・桃・シャインマスカット」を試食販売しました。

実績

来場者数：約40,000人



シンガポール「Food Japan 2023」

10/11～13

- サンテック・シンガポール国際会議展示場で開催された「Food Japan 2023」に「発見！ふくしま」ブースを出展し、福島県産「天のつぶ」パックスの試食PRをしました。

実績

試食提供数：約400食

来場者数：約6,400人



LIVE AZUMA 2023 in あづま総合運動公園

10/14～15

- 福島県あづま総合運動公園で開催された「LIVE AZUMA 2023」で「発見！ふくしま」7ブースを出店し、福島県産「常磐もの」などを使ったオリジナルメニューを提供しました。

実績

販売食数：約5,300食

来場者数：約25,000人



かしわ市場まつり 2023

10/22

- 千葉県柏市公設総合地方卸売市場で開催された、「かしわ市場まつり 2023」に「発見！ふくしま」ブースを出店し、福島県産「水産加工品」や「シャインマスカット」をはじめとした果物を販売しました。

実績

販売点数：約990点

来場者数：約30,000人



福島復興へ向けた取り組み⑦

【トピック】福島復興本社 新復興推進体制のご紹介

- 2023年10月1日より、福島復興本社の体制が新しくなります。
- 「福島への責任を果たす」ことが我々の使命であり、原点であることをしっかりと胸に刻み、これからもグループ丸となり、新体制になっても各自がそれぞれの役割をしっかりと担うことで、福島への責任を果たしてまいります。

※ ★が新任者

復興調整部：

国、自治体と連携した復興本社の施策、地域の皆さまからのご要望への対応策の立案等を担います。



復興調整部長
田中 伸行

福島原子力補償相談室：

迅速かつきめ細やかなお支払いに向けた賠償業務を担います。



福島原子力補償相談室長
弓岡 哲哉

復興推進室：

ご帰還や地域復興を実現するための取り組みである復興推進業務を担います。



復興推進室長
石崎 年博



福島復興本社代表
高原 一嘉

福島復興のため、新体制のもと、
全力を尽くしてまいります。

環境再生室：

国・自治体による除染・中間貯蔵・廃棄物事業の推進、農林業再生、再エネ施策等に向けた人的・技術的協力を担います。



環境再生室長
白井 真

ふくしま流通促進室：

福島県産品の販路開拓・購入促進に向けた取り組み等を担います。



ふくしま流通促進室長
山田 真一 ★

福島広報部：

福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の廃炉や、賠償・環境再生・復興推進等の取り組みの広報業務を担います。



福島広報部長
玉置 素康